

「エステティックの衛生基準」に関する意見

習得したいとずっと思っていますが、忙しくてなかなか受講できずにいます。
エステサロンで、衛生より売り上げの方を重視しているので、なかなか難しいと思います。
現在、病気療養のため、施術していません。
衛生管理は当たり前のこと。
サロンに導入しやすい基準と、そして周知されるようにしていただきたい。
理解と必要性はわかるが、毎日は難しい。
衛生基準どおり、実施している。
手間ですが、必要だと思います。
衛生管理をすることは大切なことですが、手荒れが気になり、困っています。手荒れのケアをどうしているか教えて欲しいです。コストがかかります。
今まで以上に、いろいろなウイルスなどがあるので、厳しくていいと思います。
簡易にできるところは、するようにして行えば、良いと思います。
もう少し詳しくしてもよいと思う。今後の業界の発展のためにも、やるべきことはやってもらうという姿勢が重要です。
衛生基準に従って、気をつけています。
衛生管理は厳しくするのに越したことはない。問題が起きていないと言い切れるものではないので、万が一を基準にすべきである。
通常業務で意識していないところが多いと思うが、消毒等に気をつけトラブルなくきています。
現在の経営者側は、あまり衛生管理に重点を置いておらず、個人的には心配が多くあります。基準を満たさず、健康被害の出ているケースがあれば知りたいです。といっても会社の方針は変わらないと思うので、別のサロンを探すキッカケにしたいと考えています。
消毒方法の記載されたガイドブックや、すぐに見ることのできるポスターなどあれば、もっとわかりやすく実施しやすくなるのではないかと思います。消毒だけでなく、皮膚疾患や、アレルギーを起こしやすい成分と事例などのガイドブックがあれば、安心して施術できるようになると思います。
サロンスタッフの中には、無資格の人も多く、衛生管理に関することはもちろん、皮膚や化粧品基礎知識の有無にも差があります。そういったことを踏まえて、エステティックに関する勉強の場が増えて欲しいなと思うことが多々あります。
素肌に触れるため、衛生基準をしっかり理解し、施術を行うべきだと思います。
お客様の皮膚反応は様々なので、全くの無炎症を全ての人に対応するエステは難しいです。トラブルにならないための皮膚科学の知識は必要なので、改訂を重ねて新しい情報が入手できることはありがたいです。
衛生管理は行わないといけないこともわかるが、コストと手間にあった内容にしてほしい。
衛生管理は大切なことと感じているので、必要。手間であるが、仕方ない。
衛生管理修得後、実際の業務に取り入れています。
最低限の衛生管理は、必須だと思います。
お店をオープンするときに、設備・スペース等がないと、厳しいのではないかと思います。

「エステティックの衛生基準」に関する意見

<p>テキストの改訂で、お願いしたい箇所があります。①手洗い実施の際、肘を使うのは蛇口の形状により難しいです。②紫外線消毒器の消耗期間の統一(3000hか2000～3000h) ③記載箇所の統一(あちこち飛んでいて指導しづらい) 衛生管理は、エステティックにとって必要な知識です。できたら、インフルエンザやノロウイルスなどについて、もう少し詳しい説明が欲しいです。</p>
<p>グルコン酸クロルヘキシジン液について問題が生じたため、それに対する代替品は何がベターなのか？現在は、塩化ベンザルコニウム液の使用を検討。リネン類の消毒方法について。洗濯機を使用することが多いため、それに添った記載があると理解しやすいと思います。例)洗濯機の水30ℓに対して70mlのハイター、洗剤を入れ洗濯し、LIVに当て乾かす。</p>
<p>指針を出すことは必要だと思われませんが、あえて改訂する意味がわかりません。何が問題点なのか。問題があったなら、あったところを是正すべきでは。コストもかかるし、一般ゴミを増やすことになるのではないのでしょうか。</p>
<p>脱毛店やリラクゼーション店からフェイシャル店を行うことになったサロンは、衛生面の取り組みが弱く、見ていて恐ろしくなることがある。人の身体に携わる職業は、しっかり衛生管理に取り組む必要を感じる。特に今は感染症が増加していると聞くので、心配である。</p>
<p>できる限り、きちんと対応していると思う。</p>
<p>消毒用の薬剤をもっと購入しやすくしてほしい。現在、調剤薬局で購入しています。ネットでは、医療・介護関係者でないと購入できない。</p>
<p>衛生基準は理解していても、実践にはつながりにくいと思う。</p>
<p>特に問題ないと思いますが、実際には簡易的に行っているサロンが多いと思います。もう少しコストや手間がかからない方法があれば良いと思います。当サロンでは、営業中、営業後に噴霧器で弱酸性次亜塩素水溶液を常に噴霧しています。</p>
<p>現場では忙しい中、なかなか完全な消毒方法の実践は難しいようです。以前よりは、スタッフの意識は向上してきているとは思いますが。</p>
<p>あたりまえのことです。何も問題ございません。</p>
<p>衛生基準に基づいて行っていくようにしていますが、出来ていないこともあると思います。改訂してさらに厳しくなると、なかなか難しくなるかと…。</p>
<p>一人で営業しているとなかなか書かれているチェックを毎日するのは難しい時もあり、1回つまずくと面倒になり、また自分流になってしまいます。自分がどう意識するかなのですが、なかなか難しく悩んでおります。</p>
<p>他サロンに行って思うことですが、自分の髪の毛や下にしまってある器械のコードを触った手で、顔を触られたことがあります。エステティシャンは、衛生管理の意識について、非常にうといと思います。</p>
<p>使用する道具類は、消毒した方が清潔で良いと思います。手は、消毒と保湿が必須。</p>
<p>全て習慣にすると、特に問題なくできる。</p>
<p>スタッフ全員が受講したことで、技術だけでなく管理するということが学べて、良かったと思います。</p>
<p>衛生管理は必要なので、手軽にできる方法で管理できればと思います。</p>

エステティックの健康被害に関する意見

個人サロンなので、お客様の肌状態を把握しているため、特段のトラブルはありません。
ATAアロマインストラクターの資格を持っていますが、ドテラ？の精油は飲めると聞いてきたお客様がおりました。健康被害がででいないか、お調べいたきたいです。
私自身のことですが、施術の後、生气取られたような疲労感が強く、肩こり、頭痛に悩まされます。施術後、自身の気のケアはどのようにしたらよいでしょうか？
最近クリニック利用のお客様も増えており、ヒアルロン酸やボトックスを使用している、または異物を体内に入れている方への施術について、積極的にカウンセリング等に取り入れていくべきである。注意事項はもちろんのこと、クリニックとエステの有効な併用方法などもお客様に伝えていくことができるとよいと思う。
特になし。お客様に大変喜んでいただいています。
私のサロンはフェイシャル専門店です。当サロンのお客様の中で、アトピー肌の方が「サロンに行けば大丈夫!」と思ってしまっていることや、サロンスタッフも症状がひどいときもお断りせずにお手入れをしてしまう場面を何度か目にしてヒヤヒヤしています。社内教育はもちろんのこと、もっとエステティックについての知識を深められる機会が必要だと、日々感じています。
オーガニックと自然派化粧品との違いで、お客様は安全と思い使用したオーガニック系の化粧品でかぶれて、当サロンに駆け込む方が最近出てきています。韓国の化粧品が最近流行していて、日本人とお肌の違いもありトラブルになっているケースもあります。
海に入るスポーツ(サーフィン)などで、クラゲに反応し目の周囲を炎症された方がいました。直接クラゲに接触ではなく、クラゲ反応成分が高級なアイクリームに入っていることが多く、その成分で目が炎症してしまうようです。
WAX脱毛後のトラブルへの対応について、知りたいです。
脱毛機器の効果など、メーカーによるものだけではわからないことが多い。実際、購入希望でないとなかなか詳しい効果や施術の仕方、トラブル事例などわからず、導入できずに悩む。光脱毛、医療機関で行う脱毛など、もっとわかりやすく勉強できる場がないものか。それと同じく、美顔器についてもEMS、LEDなどの効果がいまいでどのくらいの出力でどのくらいの効果が期待できるのか、メーカー目線でない、正しい知識を得たい。
ボディのリンパ等のマッサージで、腰痛や指の痛みがある。
私事ですが、年末に帯状疱疹に罹ってしまいお正月休み中のお客様と接することはなかったのですが、もし自身がひどくなければお客様に接することは可能でしょうか？接触感染症の一つですから、中止したほうがよいとは思いますが。
そのようなことがないように、添加物のない化粧品を使用しており、おかげでトラブルなく助かっています。
施術して数週間してから、カミソリによる肌荒れとの連絡があり、保険手続きを行いました。後日、他サロンと掛け持ちで施術していて、そちらのサロンで断られて、当店に連絡があり保険金の支払いとなったことがわかりました。支払い直後に次回の予約があり、お断りすると、どうしても施術を受けたいと延々電話で粘られました。
以前、他店でフェイシャルコースを受けていた方で、あまりにも過度なピーリングのせい肌がかうすくなり、敏感肌になっておりました。2カ月半くらい敏感肌対応で保湿メインにコースをしたところ、以前のような赤み・くすみの肌トラブルはなくなりました。

エステティックの健康被害に関する意見

お客様ではなく、私自身のことですが、ダイヤモンドピーリングやワックス脱毛の施術時に着用していたラテックス手袋で、ラテックスアレルギーを発症し、以来14年今もアレルギー症状が治まらずです。
エステサロンをやっている人は、メーカー主導の知識の人が多く、協会は会員以外の人に衛生やベーシックな知識を普及していけるとよいなと思います。関東先生のような医師の方々にご参加いただき、衛生や疾病についての勉強会をぜひお願いします。
エステ商材の中にはサプリメントもたくさん出ていますが、中には健康上あまり良くないのでという商品もあり、エステ店として見る目を持っていないと大変なことになると思います。そういうものを取り締まることは、できないものですか？
他店で○○○等、肌が薄くなるケアをされて、そちらを休んで問うサロンに通われるお客様がいますが、肌がとても薄く困惑。通常の肌質に戻すほうが今後、敏感肌に陥ることもなく良いと思うのだが、リセラがNGという悪口を言っているようで、うまく伝えられない。今後しばらくは肌を触らない方がよい状態で、元のサロンに戻ってもらうのがベストなのかもだが、エステが大好きで通いたいお客様なので、アドバイスの仕方が難しい。
ドライサウナなどで大量の汗をかき、時々気分が悪くなるお客様がいる。
フェイシャル機器やボディ機器などによる被害。